

2009年アメリカフェス!

午前11時より午後9時まで

嘉手納基地第4ゲート(水釜) +
県道74号線沿い臨時ゲート開放!

7/4
(土)

嘉手納基地のオープンハウスとして知られるアメリカフェスが独立記念日に併せて開催されます。一年で唯一の基地開放日です。以前はカデナカーニバルという名称で開催していました。当日は嘉手納基地所属の航空機（F-15戦闘機、KC-135空中給油機、空中早期警戒官制機、HH-60救難ヘリ）や姉妹軍、航空自衛隊などの航空機展示をはじめ、各部隊の出店ブースが設けられます。嘉手納基地の隊員や家族との交流やライブエンターテイメントを楽しみながら、出店ではアメリカンフードも味わうことができます。夜は例年通り、打ち上げ花火も予定されています。

当日ステージが予定されているグループ FRIENDSHIP

- トリニティ（ジャズ バンド）
- ついーだダンサーズ（地元沖縄のダンスグループ）
- メリンダ・ドゥーリトル
- ゲイリー・シニーズ & Lt Dan Band

Gary Sinise & The Lieutenant Dan Band

* Lt Dan Bandは映画「フォレスト・ガンプ」でダン中尉を演じた俳優ゲイリー・シニーズがバンドを組み、そのバンドをなんとLt Dan Band（ダン中尉バンド）と名づけ音楽活動を行っています。ゲイリー・シニーズという俳優の名前を知らない人も多いのではないでしょうか。そのゲイリー・シニーズがベースを担当して結成されたバンドで、今回のスペシャルエンターテイメントゲストです。



Melinda Doolittle

* Melinda Doolittle（メリンダ・ドゥーリトル）は全米で放映されているアイドルオーディション番組「アメリカン・アイドル」から誕生した歌手です。

Part I

米国独立記念日の由来

爬竜船（ハーリー）競漕

KSO チャリティーゴルフ

地元へのボランティア活動

Part II

!!! 今月の SpotLIGHT

嘉手納基地で働く様々な職種の日本人従業員にスポットをあてて毎月紹介して行くコーナーです。意外な発見があるかも...必見です！

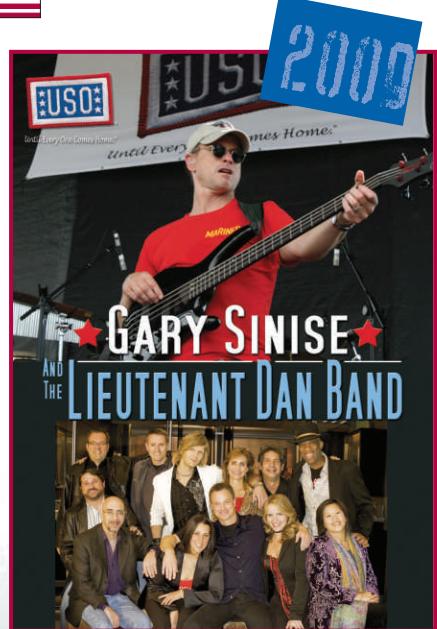
5月の伝統文化行事

JAAGA講演会

PCS-空軍人事異動について

AmericaFest 09

アメリカフェスト



ご家族そろって、多くの方のご来場をお待ちしています！

<http://www.kadena.af.mil>

(写真提供：米国空軍)



アメリカ合衆国独立記念日 (フォース・オブ・ジュライ)の 由来とこぼれ話

第18航空団広報局

米国独立記念日は、1776年7月4日にイギリスから独立宣言した日を記念する祝日です。独立戦争の最中、当時イギリスが北米大陸で支配していた13の植民地が独立を宣言したことに由来し、独立宣言後アメリカ合衆国という新しい国家が誕生しました。この13の植民地という数は、現在の米国国旗（星条旗）にも深く残されています。星条旗の赤と白のストライプ13本は独立当時の植民地の数を表し、左上にある白星50個の数は現在の米国50州を表しています。例年米国各地では独立記念日を祝うため、打ち上げ花火、パレード、フェスティバルやコンサートなど様々な行事や催し物が盛大に行われています。米国人の独立記念日の過ごし方は、このようなイベントに参加したり、友人を招いて自宅でBBQをしながら花火を観たりと人それぞれです。米軍ではこの独立記念日の週末を4連休にすることが多く、通常家族や友人と過ごしたり、小中高校が夏休みに入っていることもあります。この週末を利用して遠出をする家族もいます。233年前、米国は自由を求めてイギリスから独立を宣言しました。独立記念日は、このような行事を通して現在の社会－すなわち言論の自由や自由に選択できる生活や社会－に改めて感謝するという大切な機会でもあるでしょう。米国合衆国は、誕生する前から入植者移民によって国が形成され始め、それ以降ずっと移民を受け入れている「人種のサラダボール」の国です。現在では「るつぼ」という言葉より「サラダボール」という、多様な考え方があり独自性を保ちながら共存するという意味の言葉が使われるようになりましたが、米国民はそれ故に自由を求める気持ちも強く、移民が引き継いできた愛国心も強いかもしれません。

独立記念日にまつわるこぼれ話を一つご紹介します。独立運動の指導者であったジョン・アダムズ（2代目大統領）と宣言起草者トマス・ジェファーソン（3代目大統領）は、独立運動を起こした指導者のなかでも二人だけが後に大統領となり建国の父と呼ばれましたが、さらに二人が亡くなった日がともに建国50周年にあたる1826年の7月4日だったといわれています。独立宣言には関わっていませんでしたが、5代目大統領のジェームス・モンローもその5年後の1831年7月4日に亡くなっています。米国人の間では、独立記念日（インデペンデンス・デイ）というより7月4日（フォース・オブ・ジュライ）と日付で呼ぶことが多いのですが、独立記念日のみならず米国を築き上げてきた大統領にも深くまつわる7月4日だから特別なのか－どうかは別として不思議な話だと思いませんか。

独立記念日行事として、この嘉手納基地でも2009年7月4日にアメリカフェストが開催されます。一年で唯一のオープンハウス(基地開放日)として、嘉手納基地の飛行場をメイン会場に様々なイベントが開催されます。以前、嘉手納カーニバルとして人気のあったイベントです。ひところは一週間もオープンハウスを実施していましたが、それと比べ、今や1日限りとなり、時代の変化を感じます。当日は嘉手納基地所属の航空機をはじめ、航空自衛隊や姉妹軍の航空機を展示しています。また、各部隊などの出店ブースも設けられます。ライブ・エンターテイメントや花火も打ち上げられます。

毎年の光景ですが、7月4日、嘉手納基地で花火が打ち上げられるとき、米国国歌が流れ、米国人らは一斉に立ち上がり、ある人は胸に手を当て、ある人は直立不動で、花火を見つめます。

今年のアメリカフェストは7月4日です。多くの方のご来場をお待ちしています。

CELEBRATING INDEPENDENCE DAY SINCE 1776



WE LOVE

D • A • I • S • U • K • I

那霸ハーリー！

第18航空団広報局

TEAM KADENA SHOGUN!

第35回那霸ハーリーが那霸港新港ふ頭で開催され、嘉手納基地より『カデナショーグン』空軍チームとして男子・女子の2チームが5月5日のハーリー一般競漕に参加しました。海兵隊、海軍、陸軍も男女それぞれ1チームが参加。今年1月（誤字ではありません！）から毎週早朝（午前5時）と夕方の1日2回の練習を積んできた空軍チームですが、日ごろは空の仕事をしているにも関わらず、この日ばかりはウミンチュ（海人）になりきり、沖縄の美ら海を舞台に繰り広げられるハーリーを通して、イチャリバチョーデーの親善友好を地元沖縄の皆さんと分かち合いました。

一般競漕には地元と米軍チームを含む合計57チームがAグループとBグループに分けられます。前年の競争結果で総合上位9チームがBグループにはいります。今年のBグループ出場チームは、オーシャンドラゴン、奥武島、沖縄ドラゴン、ニライカナイ、カデナショーグン男子、デビルドッグ（海兵隊男子）、海上自衛隊、陸上自衛隊第一混成団、航空自衛隊レキオウイングでした。各レースで3チームづつ競漕し、合計19レースを行われました。Aグループ、Bグループの各々タイムの速い上位3チームが決勝に進みました。



(写真上下：米空軍：アマンダ・グラビック上等兵撮影)

空軍男子・女子チームは、琉球の大交易時代に東南アジアの大海上を旅したうちなーんちゅのパイオニア精神と果てしない壮大なロマンを心に思い描きいざ出航。結果は、空軍女子はAグループで地元2チームと対戦し1番でゴールインし、見事トロフィーを獲得。しかしながら他のAグループのチームよりタイムで上回ることができず残念ながら決勝には進めませんでした。米軍をのぞいて、他の地元チームは男性のみ、あるいは男女混合がほとんどです。

米軍女子4チーム中（海軍、海兵隊、陸軍、空軍）では、タイムに関していえば、第2位という結果でした（1位：海軍、2位：空軍、3位：陸軍、4位：海兵隊）。

一方、空軍男子はBグループで、海兵隊と海軍の男子チームと競漕し3位でフィニッシュ。米軍男子4チーム中では、第3位という結果に終わりました（1位：海兵隊、2位：海軍、3位：空軍、4位：陸軍）。今年最速のチームは陸上自衛隊チームで、時間は4分32秒でした。

今年も那霸ハーリーで沖縄の伝統と文化を体験させて頂き、那霸ハーリー実行委員会そして関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

…あと半年も経つと、ハーリー大好き空軍兵の練習がまた始まります… 来年も頑張るぞー！

DRAGON BOAT RACE



(米空軍：アマンダ・グラビック上等兵撮影)



(米空軍：アマンダ・グラビック上等兵撮影)



TEAM KADENA SHOGUN!

(米空軍：アマンダ・グラビック上等兵撮影)

09 KADENA SPECIAL OLYMPICS 資金造成活動

—嘉手納スペシャルオリンピックス実行委員会より報告—

第18航空団広報局

嘉手納スペシャルオリンピックスは今年で開催10周年を迎えます。同大会経費は、米軍と地元地域のボランティアによる資金造成活動、また団体・企業・個人からの寄付金で運営されています。去った5月5日、チャリティゴルフ大会が嘉手納基地で開催され、大勢の方々に参加して頂きました。資金造成も目標金額が達成出来るなど、大会参加者の皆様をはじめ、ゴルフ場スタッフ、ボランティアのご協力の賜だと感謝致します。

嘉手納スペシャルオリンピックス実行委員会では、そのほか様々な資金造成活動を企画しています。5K Run、Tip A Cop!、24-hour Jog-A-Thon、Fill Da Boot! など。後日、イベント毎にリポートします。



K S O 2009年カデナスペシャルオリンピックス大会関連イベント

9月19日（土）ボウリング競技会、北谷町シーサイドボウルミハマにて

10月15日～18日（木～日）美術 作品展示会、サンエー具志川メインシティにて

11月14日（土）カデナスペシャルオリンピックス大会、嘉手納基地ライズナー体育施設にて



(米空軍：チャック・ワード等撮影)



(米空軍：チャック・ワード等撮影)



(米空軍：チャッド・ウォーレン等撮影)



(米空軍：チャック・ワード等撮影)



(米空軍：チャッド・ウォーレン等撮影)



(米空軍：チャック・ワード等撮影)



KSO CHARITY GOLF TOURNAMENT



(写真全て、嘉手納基地広報局：崎浜英昭撮影)

第718航空機整備中隊からのボランティア8人が5月30日に、沖縄市立母子生活支援施設、レインボーハイツの清掃活動を行いました。清掃道具を持参して施設周辺の草刈や、建物内の荷物の移動作業の手伝いも行われました。清掃終了後、同部隊の他の隊員達からも提供された生活日用品が寄付されました。同部隊による同施設のためのボランティア活動は、今回で2回目です。



MAY 09

VOLUNTEER
ACTIVITY &
DONATION